

ムンプス（流行性耳下腺炎，おたふくかぜ）

ムンプスはウイルスが原因の感染性の疾患です。多くの場合，数日間の発熱，頭痛，筋肉痛，倦怠感，食欲不振を生じ，その後に唾液腺の腫れを認めます。

症状

ムンプスは唾液腺の腫れが典型的な症状です。よく見られる症状は，

- ・ 発熱
- ・ 頭痛
- ・ 筋肉痛
- ・ 倦怠感
- ・ 食欲不振
- ・ 片方もしくは両方の耳の下の唾液腺の腫れと痛み（耳下腺炎）

多くの場合，数週間で完全に快復します。症状が非常に軽い場合やない時もあります。

潜伏期

平均潜伏期間は，約 16-18 日（12-25 日）です。

感染経路

ムンプスウイルスは唾液や咳やくしゃみをした時のしぶきに含まれるウイルスによって感染します。また，ウイルスが付着した物を触った手で，自分の口などを触ったりしても感染します。

- ・ 咳，くしゃみ，会話
- ・ カップ，食器などの共有

（ ” Mumps,” Centers for Disease Control and Prevention, <https://www.cdc.gov/mumps/index.html> より）

予防法

ムンプス抗体価を調べ，陰性の場合，ワクチンを接種することが感染予防に

重要です。このことは特に医学系・教育系の学生・教職員，病院職員にとって重要です。また，マスクを着用する，咳エチケットを守る，こまめに手洗いを，といったことが感染の拡大を防ぎます。

ムンプスと診断された場合

ムンプスと診断された場合は，登校・出勤せず，担当事務ならびに保健管理センターにご連絡ください。

・学校における出席停止期間の基準

耳下腺，顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後 5 日を経過し，かつ，全身状態が良好になるまで（学校保健安全法施行規則）

・病院職員ならびに診療に従事する者

まず，病院感染制御部（Tel: 082-257-5372）に連絡の上，その指示に従ってください。

ご不明な点があれば，ご相談ください。

保健管理センター（Tel: 082-424-6192, email: health@hiroshima-u.ac.jp）